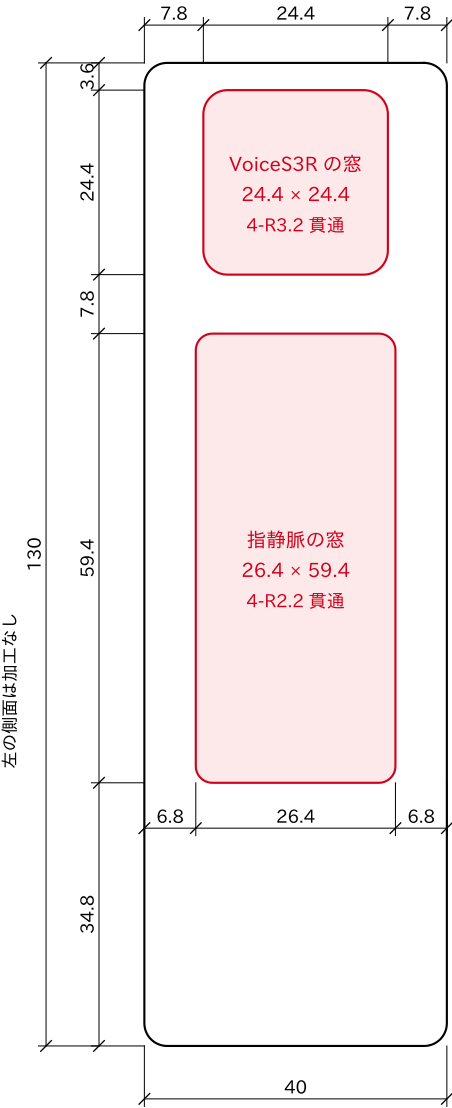


SW-130B 加工位置図(Vein Station sw130I、合同会社一歩庵)

単位 mm・原寸(A4 横)。どの図も外側から見た図。側面・端面の高さは底面(ボディーの床の外面)から。
ケースの向き: 貴社図面 SW-130□「外視」の ②カバー の図の上端を「VoiceS3R・USB 側」としています(ケースは上下・左右対称と理解しています)。①はカバー、②～④はボディーの加工です。
■ 加工をお願いする箇所(貫通) ■ カバーの縁の逃がし(カバーも同じ幅で加工。承認図 20042642 と同じ) ---- ボディーとカバーの合わせ目(底面から 19.5)

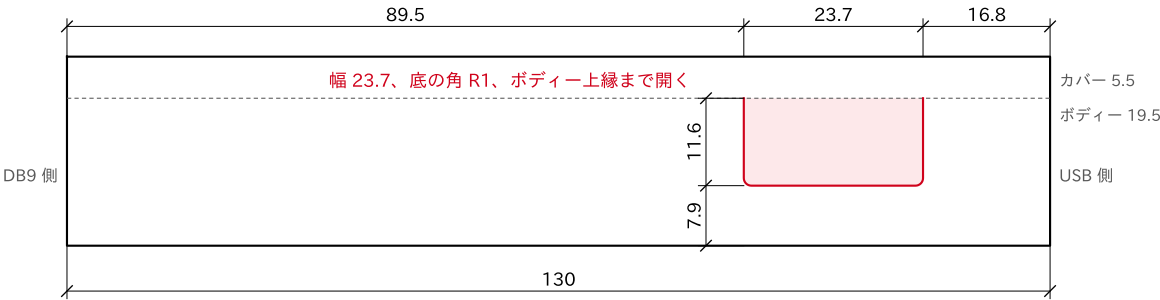
① カバー(外側=上から見た図)

▲ VoiceS3R・USB 側の端

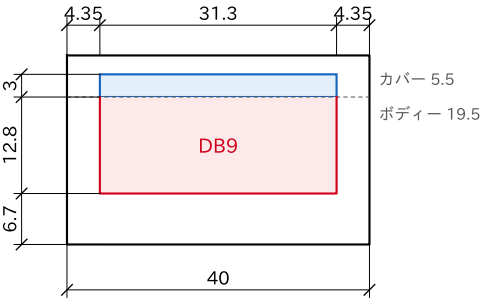


▼ DB9 側の端

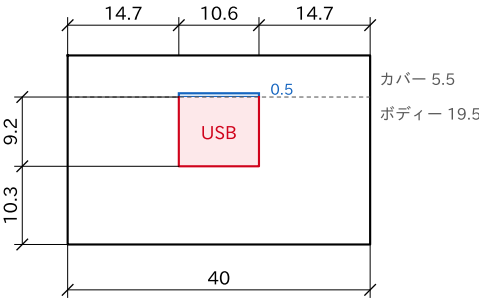
② 側面(①のカバーを上にして右側の面を外から見た図) — Grove コネクタとリセット用の切り欠き(1 つ)



③ 端面(DB9 側)外から見た図



④ 端面(USB 側)外から見た図



③ DB9: 幅 31.3(中央)。ボディーは底面から 6.7 より上を、上縁まで切り欠き(深さ 12.8、角は直角)。カバーの端面の縁(高さ 3)も同じ幅で天板の裏まで、内側の面まで(外から 3.6)切り欠き(青)。合わせて 31.3 x 15.8 の開口。
④ USB: 幅 10.6(中央)。ボディーは底面から 10.3 より上を、上縁まで切り欠き(深さ 9.2、角は直角)。カバーの端面の縁を同じ幅で 0.5 削る(青)。左の側面は加工なし。
同じ寸法の面ごとの図(DXF / PDF)が別にあります。